

と注目事業

予算特別委員会は、行政から議員に提出された当初予算議案を、2日間にわたり審議した。気になる審議内容を、周知したく掲載する。

令和7年度 当初予算概要

令和7年度予算 町税
93億7040万円
令和6年度予算 町税
88億5050万円
※前年度比 5.9%増

問 令和7年度は過去最高5億1990万円増額予算が組めた理由は何か。

答 町民税の定額減税が大きい。土地家屋の増加も増収要因。

問 今後の財源確保は、住宅・企業誘致を進めるべきで、令和8年に向けての考えは。

答 町税を増やす住宅・企業誘致を進め

る。

問 毎年上振れし、1億から1億5000万円増額するが、どのような考えか。

答 給与所得増加による個人町民税と法人町民税の増額で上振れもある。

問 令和7年度は、事業仕分けを考えていく時で、令和8年度の財源確保はどうする。

答 町の特色を活かす財源確保を進める。



概要図



幸田荻谷土地区画整理事業予定地

農業用水漏水事故 復旧事業

矢作川総合南部地区土地改良施設突発事故復旧事業

総事業費 5億4144万円
負担率
・国=66.6%
・県=30.0%
・市町=3.4% ⇨ (西尾市=30.595%)
幸田町=69.405%)

※事業終了後の令和8年度支払い

問 過去の漏水事故について確認する。

答 直近10年間で18カ所・今年度は6カ所の漏水が発生している。



心配する住民

問 最近多くの漏水が発生している。原因は何か。

答 昭和45年〜63年に設置し、40年から50年経過しているものが漏水している。埋設管の老朽化が原因と考える。

問 本町の漏水対策はどのような状況か。

答 緊急改修が必要な区間1・54kmにおいて、突発事故が予測され今年度500mを5・4億円の国の補助により工事完了予定。来年度1kmを工事予定。(事故現場左写真参照)



令和7年度に向けての 基金残高(町の貯金)

問 令和6年度基金残高のうち一般会計の残高は出ているが、各基金の残高は出ているのか。

答 令和6年度各基金残高は左記参照。

・財政調整基金	17.1億円	(特別会計)	
・教育施設整備基金	4.9億円	・土地開発基金	2.5億円
・福祉施設整備基金	0.5億円	・国民健康保険財政調整基金	3.1億円
・都市施設整備基金	2.2億円	・介護給付費準備基金	0.5億円

令和7年3月12,13日開催

予算特別委員会

令和7年度

予算審議

当初予算議案審議で、
主な注目事業を中心に
質疑提案を行った。

企業立地推進事業

長嶺東山地区工業 団地開発	2766万円
企業立地促進基金 積立金	3030万円

問 開発に対し、地権者全員の同意が有り進めるべきであるが得られたか。

答 地権者との協議を実施し、全員の開発同意を得て企業庁へ提出した。

長嶺東山地区は企業庁の開発検討地区の一つに挙げられた。

問 令和7年度予算に計上するものは、何をしていくのか。

答 長嶺東山地区道路改良詳細設計等業務として計上している。地区設計も進めていく。



長嶺東山地区工業団地予定地

ふるさと納税推進事業

ふるさと寄附業務	10億円
幸田の魅力発信事業	1億789万円

問 予算が非常に多額であるが、事業詳細を確認する。

答 特産品・ちらし・オリジナルタオル・アイボイイベント・補助金に充当する。若い世代に合った業者に委託する。

高齢者生きがいセンター運営事業

倉庫改修費用	1億5959万円
土地購入費用	1億8860万円

問 倉庫の改修に多額の予算を使う。将来倉庫を壊し、新施設建設するのはムダでは。

答 最終的施設建設は中長期的な事業で、借地施設を早期に返却移転をする必要があるから実施する。



新高齢者生きがいセンター（イメージ）

公園一般事業

遊具設置等改修工事費	4700万円
------------	--------

問 インクルーシブ遊具など設置状況は。

答 令和6年度末に工事完了し、令和7年4月1日より使用可能となる。



幸田中央公園東側設置遊具

配水管布設事業

野場須美地区	4500万円
市場逆川地区	6000万円

問 令和11年度までの工事計画とあるが、物理的に無理でどこまでかかるのか。

答 1000mあたり1億円と多額の予算を要するため、計画的に実施。

問 事故発生時の、配水管修理予算は、どこから捻出するのか。

答 修繕費から充当し、漏水に対応する。

問 修繕費は何も発生しなければ予算は余るのか。

答 余ることもあるが、小さな漏水も発生するため、充当する。